

一般介護予防事業等の 推進方策に関する検討会 (第7回)	参考資料 1
令和元年10月21日	

一般介護予防の事業等の推進方策に関する検討会（第7回）
令和元年10月21日（月）

通いの場における
歯科を含む専門職の関わり

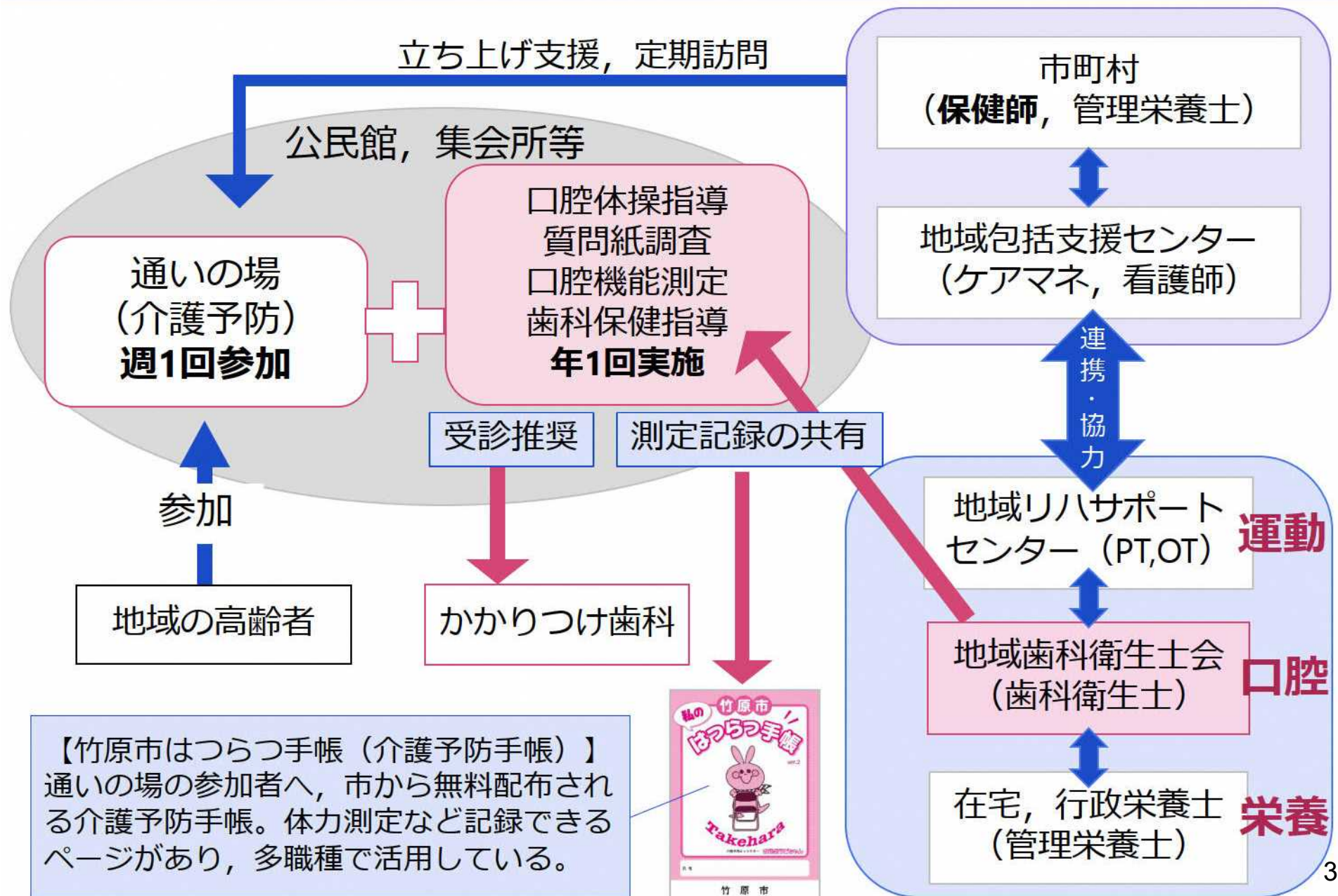
公益社団法人 日本歯科医師会
常務理事 小玉 剛

竹原市の通いの場における 各専門職の関わりと支援内容

2019.10月現在

年 介入職種	2010年	2014年	2016年	2019年	各通いの場 への支援 回数
保健師	継続支援		In Body測定		2～3回/年
理学療法士	運動指導		体力測定		2回/年
歯科衛生士		口腔体操指導	口腔機能測定・調査		1回/年
管理栄養士			栄養指導	食品摂取 の多様性 調査	1回/年
作業療法士			認知症講座		1回/年

歯科衛生士の介入と多職種連携



歯科衛生士の支援方法 (1回/年)

口腔体操の指導 (集団)

介護予防の
動機づけ!



質問紙調査

(基本チェックリスト, 地域高齢者
誤嚥リスク評価指標)

口腔機能測定

(歯数, 口腔湿潤度, 舌圧, オーラ
ルディアドコキネシス)

フレイル, オーラルフレイルの
早期発見!



測定記録を介護予防
手帳に記載



評価, 歯科保健指導 (個別)

早期介入!

<参考> 金沢市歯つらつ健康プログラム

実施主体： 金沢市

種 別： 通所型サービスC

事業目的： 口腔機能低下リスクが高い高齢者を対象として、口腔機能向上プログラムの提供を行い、高齢者のQOLの向上を図る。

運営形態： 金沢市歯科医師会への委託（全歯科診療所数：218件）

実施場所： 金沢市内の歯科診療所（46施設（平成29年度））

提供体制： 原則的に、金沢市内の19個所の地域包括支援センターごとに、口腔機能向上プログラムを提供している。

事業の流れ

